



学校教育目標

心身ともにたくましく、知性と感性に富み、
社会の変化に的確に対応できる「生きる力」を身に付けた児童の育成
「よく考える子」「思いやりのある子」「じょうぶでたくましい子」

児童像：挨拶、返事、姿勢、眼差しに「生きる力」があふれる子供

▶ 目指す学校像 ◀

- 基本的な生活・学習習慣の確立と基礎学力の確実な定着、思考力・判断力・表現力の向上を図る学校
- 児童の知的好奇心を高めて、わかる喜びの実感できる授業実践に取り組む学校
- 児童が様々な人と触れ合う中で、よりよく生きるための基盤を築き、自己有用感をもって自己実現ができる学校
- 安全・安心が担保され、生活に活力のあふれる学校

児童・保護者
からの信頼

豊かな心の育成

- ◇地域の人的・物的資源の活用によるふるさと学習の充実
- ◇児童の活躍の場の意図的設営

地域から
の信頼

伊勢崎学府制の推進

- ◇「剛志学府」による教育活動の推進
- ◇小中連携教育による「生活・学習の約束」の徹底

健康・体力の向上

- ◇自分の体と安全は自分で守る自己管理能力の醸成
- ◇心身の健康の保持増進を図る健康スキルの育成



確かな学力の向上

- ◇専門性を活かした教科担任制の充実
- ◇児童が主体的に学ぶ過程を重視した授業実践

授業力の向上

- ◇境剛志小スタイルの授業作りときめ細かな指導
- ◇教師同士の学び合いの充実

一緒に働きませんか

- 家庭・地域との連携を指導に活かすことができる先生
- 児童・保護者の心に寄り添い、親身になって考えられる先生
- 学校課題解決のために協働して取り組める先生